

# 過去に育成した介助犬

介助犬育成組織	数	犬種
多摩介助福祉犬協会	2	ラブラドル・レトリバー
日本パートナードッグ協会	2	ラブラドル・レトリバー
いわて介助犬をそだてる会	1	ラブラドル・レトリバー
サービズドッグ・ジャパン	0	
ALF&MAX Dogs Home	6	(全てアメリカ国内で)
日本介助犬トレーニングセンター	6	(正式な回答得られず：京都に5頭、北海道に1頭)
介助犬協会	2	ラブラドル・レトリバー
介助犬をそだてる会	4	ラブラドル・レトリバー

# 現在訓練中の犬

介助犬育成組織	数	実働予定地
多摩介助福祉犬協会	0	
日本パートナードッグ協会	0	
いわて介助犬をそだてる会	0	
サービズドッグ・ジャパン	0	
ALF&MAX Dogs Home	2	愛知県岡崎市と神奈川県横浜市
日本介助犬トレーニングセンター	不明	36名の障害者が介助犬を希望している
介助犬協会	2	東京都と千葉県
介助犬をそだてる会	4	内3頭は奈良県および京都府で実働予定

# 介助犬訓練士の現状

介助犬育成組織	数	備考
多摩介助福祉犬協会	0	
日本パートナードッグ協会		警察犬、家庭犬等プロのトレーナーに依頼
いわて介助犬をそだてる会	1	地元のトレーナー（警察犬、救助犬、家庭犬育成のプロ）に依頼
サービسدッグ・ジャパン	1	ALF&MAX Dogs Homeのトレーナーに依頼
ALF&MAX Dogs Home	1	
日本介助犬トレーニングセンター	不明	
介助犬協会	1	見習い3名
介助犬をそだてる会	3	訓練を委託

## 交通機関、店舗等における訓練を行う際、 困ったことは？

- テスト乗車のため、事前に申請が必要であるなど、電車、バス等公的な所ほど困難
- 利用させてもらえなかった、入店お断りなど困ったことはあるが、レストラン、スーパーなどは比較的好意的

## 介助犬使用者が介助犬と共に外出する上で 問題があったか？

- 入店拒否、どこに行くにも許可が必要
- 断られる不安から、外出したいけれどもしにくい（精神的負担が大きい）
- 外出先で、犬をリフレッシュさせる場所がない
- 仕事をする犬が可哀想という視線
- 街の造りが犬と歩くのに不便、車イスの通れない歩道が多い

## 行政機関ならびに社会に対する要望

- 専従者が確保できるように助成が必要
- 介助犬育成をボランティア活動として行うのは限界
- 行政の先行投資が不可欠
- 人と犬との共存を良しとする社会の成熟

# 日本パートナー犬協会資料

(2 ページ)

# 『日本で1頭でも多くの パートナー犬を!』

この合言葉の実現のために、下記のご協力をお願いいたします。

1. **一般賛助会員** <1年間・1口5,000円>  
**学生賛助会員** <1年間・1口3,000円> (高校生以下)

日本パートナー犬協会は、みなさまからの年会費と寄付によって運営されています。ひとりでも多くの方にぜひ継続的に賛助会員としてのご協力をお願いいたします。

## 2. 募金箱設置 (木製・幅11×奥行11.5×高さ24cm)

当会の募金箱を設置して下さるお店やオフィスなどをご紹介下さい。

- ① 設置承諾書にご担当者のお名前・ご住所等を記入して下さい。
- ② 募金が貯まりましたら、郵便振替で当会の口座へお振込み下さい。

## 3. 使用済みのプリペイドカード (テレフォンカード等) 書き損じたはがきの収集

使い終わったテレフォンカードやオレンジカード等、裏に磁気のないカードならなんでもOK。換金し、運営費として使わせていただきます。書き損じたはがきは、郵便局で手数料を払い切手等と交換して使わせていただきます。下記住所宛てにお送り下さい。

## 4. ボランティア活動 (パートナー犬を育てる会)

日本パートナー犬協会の趣旨に基づき、パートナー犬の育成・普及事業を支援する為のボランティア活動に参加してみませんか？  
年齢、性別・国籍など一切関係ありません。何が出来るのかは、やってみなければわかりません。関心のある方は下記へお問い合わせ下さい。

## <年会費・ご寄付等のお振込先>

郵便振替口座：00180-5-166745 日本パートナー犬協会

**日本パートナー犬協会** (パートナー犬を育てる会)

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南3-59-17-402  
TEL.03-3313-8684・FAX.03-3313-8596

パートナー犬  
(介助犬) を  
知っていますか？

日本パートナー犬協会は  
日本における

パートナー犬 (介助犬) の  
育成と普及を行っている団体です

パートナー犬  
(介助犬) とは  
手足に障害のある方の  
日常生活を助ける為に  
トレーニングされた  
犬のことです



日本パートナー犬協会

“パートナー犬”（介助犬）は、1975年、アメリカのボニタ・M・バーキン氏によって考案されました。日本では、1992年、当会がアメリカの介助犬育成団体から1頭の介助犬を導入したことから始まりました。その後、国内で育成を開始し、1995年、国産初のパートナー犬（介助犬）が当会から誕生いたしました。

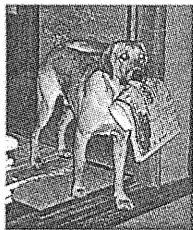
障害者の日常生活を助けるといっても、障害の部位・程度、生活形態など、それぞれの方によって異なります。このため、ひとりひとりの方のニーズにより、“パートナー犬”の仕事内容は異なります。



現在欧米では数千頭のパートナー犬（介助犬）が障害者と生活しています。

しかし日本と欧米とでは、犬に対する考え方や居住環境などの違いも多くあり課題も様々なものがあります。

### ＜パートナー犬の仕事内容＞



指示されたものを取ってきて渡す



エレベーターボタンを押す



←  
段差のあるところでは不自由な足を持ち上げる



当会では、犬の訓練士をはじめ、ブリーダー・パピーウォーカー・獣医、医療面からは作業療法士・理学療法士・医師等のスタッフがグループで育成をサポートしております。

現在日本では、“パートナー犬”（介助犬）は盲導犬と異なり、まだ公に認められていないため、公的な援助もありません。



この他、落としたものを拾う・ドアの開け閉めをする・電気のスイッチを押す・体をささえる等があげられます。

また、常時近くに手助けがあるという安心感、また、「動物」特有の暖かさが精神的なサポートになります。



ひとりでも多くの方に“パートナー犬”（介助犬）を知っていただくために、イベントをはじめテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・講演会などを通じて、ご理解、ご協力をお願いしております。

# サービストッグ・ジャパン資料

(9 ページ)



H10.10.30

愛知県動物保護管理センターから引き取った直後のアスカ。現在、セラピー犬としての訓練中です。



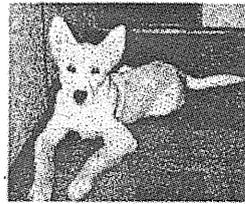
〒444-0842 愛知県岡崎市戸崎元町 13-7  
事務局 朴木敏明 (Hounoki Toshiaki)  
tel/fax : 0564-52-9126  
E-mail : hounoki@sun-inet.or.jp  
サービスドッグ・ジャパン  
HP URL : <http://www2s.biglobe.ne.jp/~kaijoken/>

## ① 活動内容

- 介助犬の育成支援
- セラピー犬・家庭犬の育成支援
- トレーナーの養成
- 躰教室の開催
- 人と犬との共存・絆を大切にするための実践運動



H9年12月、愛知県動物保護管理センターにて、処分前日に引き取った時の「ミス」(3ヶ月)大変活発な明るい子でした。



(下: H10年3月) 生後7ヶ月になり、千葉の大変優しいご夫婦の元で現在楽しく暮らしています。

## ② システム

- 専門のトレーナーに介助犬の訓練を依頼する。(個々に相談)
- セラピー犬、家庭犬の育成をトレーナーによって行う。
- 上記トレーナーの養成を行う。
- 家庭犬の躰教室を各地で開催し、家族の一員としてのマナーを身につける。
- WINDS ASSOCIATION (Wind of Dog's Support : 愛すべき犬たちをサポートする新しい風) に依頼し、上記のシステムを実践する。  
(参考: WINDS A.の活動内容)
  - (1) ドッグレスキュー: フォスターペアレント(里親)様のシステムをとっている。
  - (2) セラピードッグの育成及びレシピエントとのコーディネート
  - (3) ドッグトレーナー・ドッグシッターの養成講座等の企画
  - (4) 犬から学ぶ心の豊かさの啓蒙
- 介助犬・セラピー犬育成支援のために、以下の事を行う。
  - (1) 会員及びボランティアの募集。
  - (2) ボランティアによる支援活動。
  - (3) 募金活動による支援活動。
  - (4) 会報、インターネット、イベント、その他広報活動を展開。
  - (5) 介助犬メーリングリストでは、会員ボランティアの交流を行っている。

サービスドッグ・ジャパンのホームページ  
URL: <http://www2s.biglobe.ne.jp/~kaijoken/dog/>

## サービスドッグ・ジャパンの概要

- ◆ 事務局は上記住所におく。
- ◆ 会員は年間会費: 3,000円を下記の口座に振り込む事とする。(企業団体は10,000円)  
あさひ銀行 岡崎支店 口座番号 1052575  
名義: ホウノキトシアキ
- ◆ ボランティア会員: 無料(事務局へ所定の書類提出)
- ◆ 募金箱を設置して下さる所を募集しています。
- ◆ 「小さな始まりを大きな流れに」させていただくために、全国の心ある方々にご協力をお願いし豊かな社会実現の一助とさせて頂くべく 鋭意精進する事を念願しています。

**SDJ** サービス  
ドッグ  
ジャパン

〒 444-0842  
愛知県岡崎市戸崎元町 13-7  
朴木敏明 (HOUNOKI)  
TEL/FAX : 0564-52-9126

犬を心から  
愛するあなたに



人と犬との共存をねがって！

**トレーナー研修 躰教室の開催**

Thinking Dog 物事を自ら考え、自分を本気で愛してく  
れる人のために、何か行動する犬。人の心を読む犬。  
こうした犬を、Thinking Dog と呼んでいます。  
言われた事のみに従う犬、教えられた事のみを行う犬は、  
Robot Dog と呼んでいます。

アメリカ留学で、《◆人と犬との絆◆》を修得したトレーナーが、指導させていただきます。  
IDI Independence Dogs, Inc. (IDI は、今はトレーニング方法がかなり変わりました)  
URL : <http://www.ndepot.com/idi/>

[コメント Traner /白井里辺香 = ALF & MAX Dogs Home ]

私の願いは、【人と犬の共存】です。

犬社会に差別が起きないようにしていきたいですね。『純血種と雑種』

『ワーキングドッグと家庭犬』。このままの社会だと差別がうまれてきてしまいます。  
それを防ぐために、【犬社会の底辺】から指導していきたいです。

- Open your mind to learn what your dog already knows.
- Follow your dog, and you will know the truth.
- ◆ Respect your dog, and he will respect you. Love your dog, and he will love you.  
You know why? Because... Dog is mirror !!

■ 犬がすでに知っていることを学ぶために  
心をひらこう。(犬に物事を教えるんだ、犬は人  
よりも劣っているんだ、という概念を捨てて、素直な  
心で犬から学ぼう。)

● 犬についていってごらん、きっと真実が  
見えるから。

◆ 犬を尊敬してごらん、犬もあなたを尊敬  
しますから。犬を愛してごらん、犬もあな  
たを愛しはじめるから。どうしてだろう...  
犬は人の心を写し出す鏡なんだよ！！



photo by shirai

サービスドッグ・ジャパン Home Page

URL : <http://www2s.biglobe.ne.jp/~kaijoken/>

E-mail : [hounoki@sun-inet.or.jp](mailto:hounoki@sun-inet.or.jp)

サイト管理者：朴木敏明 (Hounoki)

愛知県岡崎市戸崎元町 13-7 TEL/FAX : 0564-52-9126

# どんなトレナーと犬を育てるか!

## Thinking Dog

サービスドッグ・セラピードッグ・ファミリードッグ・・・を訓練する場合にも、犬を信頼し、尊敬して、根気と愛をもってトレーニングしてゆきます。

### アメリカで研修中の体験

30頭ほどのトレーニング犬を見てきましたが、必ずレスピエント（マスター：犬を持つ人）に対して特別な事が起こるんです。一つの実話ですが・・・。



**Monty** というブラックのスタンダードプードルを電動車イスの方とマッチングしたのですが、Montyは、4ヶ月間トレーニングしている間、「Bring!」と言うと落とした物を人のヒザの上に置くようにトレーニングしていたのです。

しかし、レスピエントとの合同トレーニングも2週間をすぎた頃、レスピエントがテレビのリモコンを落としてしまい、Montyに「Bring」と言ったんです。そうしたら、Montyは、リモコンを拾い、レスピエントのヒザの上に置かず、ヒザの上に前足をかけたのです。

トレーナーもレスピエントも、「**Monty** それは違うよ。Bringだよ」と伝えたのですが、全くヒザから前足を降ろそうとしません。

Montyは何の迷いもなく、レスピエントの口元に、リモコンを持っていったのです。レスピエントは口でリモコンを受け取ると嬉しそうに前足を降ろしたのです。

Montyはレスピエントとの2週間の生活の間に、レスピエントは手が不自由なため、小さなものは、ヒザの上に置かれても、なかなか取ることが出来ないのを見ていたのです。レスピエントの口元に持っていくと、腕を上手に使って、レスピエントは物を受け取れるのです。

私は、このような光景を何回も見てきました。そして日本でも何頭もの家庭犬（ファミリードッグ）が素敵な思い出を家族とつくっています。

こうした「**人の気持ちを読みとり、考え、行動する犬**」

を私は、「Thinking Dog」と呼んでいます。

### ◆ トレーナー・及び躰教室に関するお問い合わせは ◆

愛知県岡崎市戸崎元町 13-7 〒444-0842

朴木敏明 (Hounoki Toshiaki)

TEL/FAX : 0564-52-9126

E-mail : hounoki@sun-inet.or.jp

URL : <http://www2s.biglobe.ne.jp/~kaijoken/>



<p>身障者 network 鳳仙花 URL : <a href="http://www.sun-inet.or.jp/~hounoki/">http://www.sun-inet.or.jp/~hounoki/</a> 【支援情報の提供】 Young21 の Homepage S O H O プロジェクト 「鳳仙花」参加者募集</p>	<p>Web 総合企画 ホームページ登録代行 アクセスマガジン発刊 = Web ショップ = URL : <a href="http://www.wink.ne.jp/~web/">http://www.wink.ne.jp/~web/</a> 重度介護機器・デジタル名刺 地球にやさしい再生紙利用</p>	<p>家庭犬の躰教室 岡崎市及び近郊にて家庭犬のグループレッスンを予定いたしております。 只今、受付中です。</p>
---	---	--

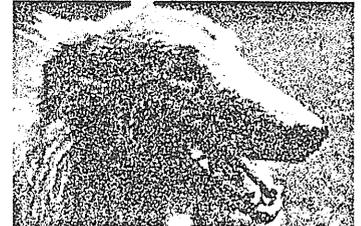
# トシ=カ=をめざす 方へのメッセージ

## サン・インターネット (プロバイダ)

大阪本社・愛知岡崎本社。アクセス P: 大阪、京都、兵庫、東京、愛知県内各所) URL: <http://www.sun-inet.or.jp/>  
岡崎市久後崎町字鳩部屋 1-1 サンハウジング 2 F  
TEL: 0564-57-2502 FAX: 0564-57-2506  
【料金は固定制で格安!!】

1. 犬の行動を理解する
2. 犬の言葉を理解する
3. 犬の気持ちを理解する

■ここまでが何よりも大切です!!しかしここまでの事は、目に見えないため、大切だと思わない人や、知っているつもりになっている(勘違いをしている)人がたくさんいます。



### 4. 犬にマナーを教える

他の犬や小動物と共存する: 追いかけない, けんかをしない 等  
 他人や社会と共存する: 人に飛びつかない, マーキングをしない, 犬を清潔にしておく, むやみに吠えない 等  
 家族と共存する: 留守番が出来る, 車に静かに乗っている, 人を引っ張らずに歩く, 来客中は静かにする 等

■ここまでが『ファミリードッグ』のトレーナーに必要なことです。飼い主にも必要なこと。飼い主は、自分の犬のトレーナーです! ファミリードッグトレーナーはどの犬に対してもトレーナーであり、飼い主に対してはアドバイザーになる必要があります。

### 5. 人の心をよみとる事を犬に教える

全ての犬は、人の心をよむことが出来ます。しかし、その能力を引き立たせなければ、犬のその能力は、鈍ってしまいます。犬に対し、きめ細やかに接し、繊細な心を育てます。犬に指示を与えるのではなく、犬が人の心をよみとって、自ら行動するよう導きます。

■ここまでが、『セラピードッグ』のトレーナーに必要なことです。

### 6. いろいろな指示語を犬に教える

- 【ドアの開閉】
- 【ものを拾う】
- 【体を支える】
- 【ものを運ぶ】
- 【車椅子をひっぱる】 等

■ここまでが『サービスドッグ』のトレーナーに必要なことです。

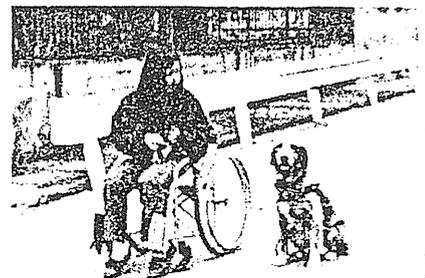
\* 1~4は、どの人もどの犬もやる必要があります。

\* 5, 6は、犬の特技かどうか見極める必要があります、義務ではありません。

その犬の個性を殺し、仕事を押し付けてはいけません。

『特技=仕事』になるようにする必要があります。

ひょっとしたら、アジリティやフリスビーの方が向いているかも知れないですし、救助犬の方が向いているかも知れません。



## Family dog / Therapy dog / Service dog のトレーナー

■神奈川県での研修に通える方、あるいは、アパートなどを借りて通える方。

■詳細は面談にて。

【お問い合わせは】 愛知県岡崎市戸崎元町 13-7 TEL/FAX: 0564-52-9126  
E-mail: [hounoki@sun-inet.or.jp](mailto:hounoki@sun-inet.or.jp) 朴木敏明 (Hounoki)

## 犬の社会的地位を高めるために



Working Dog (働く犬) だけが、マナーがよくても、このテーマは達成できません。

家庭犬 (Family Dog) も躰けなければならないのです。「可愛いから・・・」と安易に家で飼って躰けができず、結果的に人間の虐待に遭い、1年間で40万頭もの犬が、ガス室に送られています。日本の犬社会 (動物全般) の悲惨な現実を物語っています。どれほど物的に裕福になっても、心が貧しければ住みやすい社会ではありません。弱者が安心して住める環境の実現を願っています。

## 人の心が読める犬を育てるトレーナー

ファミリードッグの場合、本来は子犬の頃からキチンとトレーニングをするべきなのですが、今は、すでに問題をかかえている犬と飼い主が対象となる事が多いです。ということは危険性も高く、犬の気持ちが読み取れなければ噛まれる事があります。犬の言葉を理解できるようになったら、トレーナーとして50%は出来上がっています。

セラピードッグのトレーナーは、犬の敏感な心を読み取れなければなりません。人の心を読み取る犬を育てるので、犬と深いつきあいが出来なければなりません。

サービスドッグは、それに加えて、物理的なこと (車椅子をひっぱるなど) を教えてゆきます。

このように、犬を育てる事は、実はトレーナーとしての自分自身を育てていくものでなければ、Thinking Dog は育たないのです。そして、犬と暮らそうとする人間も、そういう気持ちがあれば、犬とのステキな絆ができあがります。

介助犬・セラピー犬を含む犬達は、働くロボットでも、オモチャでもなく、ステキなパートナー・・・

愛と信頼と根気と尊敬を犬にそそげる人でなくては、介助犬は仕事を喜んでしてはくれません。

### ■ 躰教室のご案内 グループレッスン

神奈川県から専門のトレーナーが来ます。

- ◆ あなたの愛犬の躰を!! あなたがトレーナーです。
- ◆ 月2回実地 (1レッスン45分)
- ◆ 場所: 岡崎市内を予定。



### ■ トレーナー希望者も募集いたしております。

ファミリードッグ・セラピードッグ・サービスドッグ





# サービスドッグ ジャパン Vol.1

## ケーエスネット

ご存知ですか？ペット共済制度！わんちゃん・ねこちゃんの共済保険。詳細はホームページをご覧ください。お電話にてご連絡下さい。  
TEL/FAX=05613-2-8432  
URL = <http://www.niti-net.ne.jp/shin/>

ペット共済制度  
パソコンソフト作成

## 40万匹の鳴き声！！ ご存じですか？ 1年間に処分される犬の数

平成九年十一月十三日  
愛知動物保護管理センター  
タシロは、始めにお伺いし  
た私には、頂戴した飼育  
を見せたり、犬達を保護  
にも捨てたり、犬達を捕  
さるに多量に犬達を捕獲  
て、私達が見て、犬達を  
斉に飼育する。犬達を  
犬から成犬まで、各番  
々、犬達を飼育する。犬  
右端の犬達を飼育する。犬  
一匹の子犬を飼育する。犬  
寄せてきた犬の鼻を引  
日頃の可愛らしい色の子  
犬だ。可愛らしい色の子  
は、可愛らしい色の子犬  
取りに来た。可愛らしい  
家に連れて帰った。可愛  
前日に、可愛らしい色の子  
の我が家となる。可愛らしい  
ら、可愛らしい色の子犬

### いま開かれる犬の心

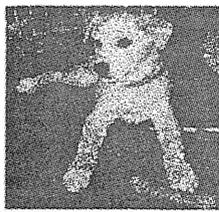
わたしはアスカです

可愛そうな犬達

## いのち輝いて！！



うな日々が続いた。所構わず粗  
相をし、家族で悲鳴を上げる毎  
日。保護センターから頂いた躰  
に、保護センターから頂いた躰  
それから一ヶ月後の事、風呂場  
でキチンとするミースの顔を見  
て、うれしさがこみ上げてきた。  
天真爛漫で誰にでもなつくミ  
スは散歩中でも、通りがかりの  
多くの人たちが笑顔で歩い  
てくれた。自分一人感動してい  
ても、決して味わえない感動だ  
いた。何かを持って「犬は人間  
の会話は、声も出さず、ミ  
事は「知らない人でも話さ  
犬がコミュニケーションの橋渡  
しをしてくれたのです。我が家  
後3ヶ月過ぎたミースは、その  
親が見つけ、可愛らしい色の子  
ら、可愛らしい色の子犬



愛知県動物保護管理センターで保護されて  
いた生後三ヶ月の子犬・雌を十月三十日に  
引き取り、現在セラピー犬としての訓練を  
受けています。アスカと名付けました。

## セラピー犬の トレーニング中

今年十月三十日、介助犬の事で専門のトレーナー  
が家の下見に来られ、その日再び県動物保護セン  
ターを訪ねた。その時出会ったのが「アスカ」で  
した。人と暮らすには「深い絆が  
何より大切」。「深い絆が  
あれば、犬社会に  
差別が起きないよう底辺  
から愛するトレナーと  
の出会いがきっかけとな  
り、人と犬が共存できる  
社会をめざす決心をし  
た。「犬に何かを教える」  
のでなく  
「人間が犬から学ぶ時」  
そこに二十一世紀の福祉  
のあり方が見えてくるの  
ではないかと思う。犬(弱  
者)を大切にできる人は  
他人をも大切にできるは  
ずである。  
そうして「愛を育む生き  
方」を学ばたい。  
DOG は下から読むと  
GOOD は上から読むと  
神の存在を忘れぬよう純  
真で穢れなき犬達を人間  
の側に置いていくとも聞  
いた事がある。

アスカは今、懸命に勉強中です。

<b>Sit-Stay Down-Stay</b>	コマンドのほんの一例
<b>Give (ギブ) : ちょうだい</b>	<b>Sit (シット) : オスフリ</b>
<b>Take (テイク) : 口にくわえて</b>	<b>Down (ダウン) : フセ</b>
<b>Bring (ブリング) : 物を持ってくる</b>	<b>Stay (ステイ) : マテ</b>
<b>Pull (プール) : ひっぱって</b>	<b>Come (カム) : おいで</b>
<b>Heel No-bite Empty Good</b>	<b>Off (オフ) : 手をかけるのをやめなさい</b>
	<b>No (ノー) Ok (オーケー)</b>

3頁に関連記事掲載  
フリーダイヤル 0120-26-5522  
FAX 0269-33-5722  
ワンちゃんと安心して泊まれるホテル  
E-mail: [pdnhouse@rose.ocn.ne.jp](mailto:pdnhouse@rose.ocn.ne.jp) URL: <http://village.infoweb.ne.jp/~fwhk0899/>

よませ温泉 プチホテル  
**パティントンハウス**  
〒381-0405 長野県下高井郡山ノ内町北志賀高原よませ温泉  
URL: <http://village.infoweb.ne.jp/~fwhk0899/>

ホテル  
ペット専用天然温泉

# 介助犬と障害者が 安心して暮らすには

アメリカでは、千頭以上の介助犬が実働していると言われている。ADA法「障害を持つアメリカ人法」(American Disabilities Act)

これは障害者が介助動物と一緒に電車や店舗・宿泊施設・映画館等々に入ろうとした時、断られるのは違法行為になる。法律で定められた連邦政府の法律です。司法省により保護されており違反した場合は厳重な注意と改善を求められるのである。つまり介助動物が障害者の体の一部として社会参加できるように認められている。

日本ではどうでしょうか？  
車椅子に乗って店に入る事を拒否される事はまずないと思いませんか？しかし、犬と一緒に犬は「お断り」が本能的にこの常識になってしまっています。



犬は車椅子と同じ、障害者にとって体の一部であり、かけがえのない命ある分身なのです。

一方で介助犬と暮らすためには様々な課題があり、ただ単に「障害者と介助犬」という事で物理的、事務的に誰でも飼えるという安易な事では済まされたい重要な問題がある。

「障害者と介助犬」その前に「人と犬との深い絆」信頼関係ができる飼育主、家族の一員と

心から犬を愛せる家族でなければ犬は決して幸せではなく人間の一方的都合に合わせたくロボットにすぎない。そういう形で犬と暮らせば必ずいろいろな問題が派生して最後は弱者である犬が不幸な結末を迎える事になってしまふ。

犬が飼育主を愛し喜んで仕事をしてくれるために人としての基本的姿勢が大切になってくる。

「介助犬とは？ Service Dog」

盲導犬や聴導犬・肢体不自由者や障害に全うな対応をする全員の使役犬を広い意味で「介助犬」といいます。介助犬は、Service Dogを訳した言葉でアメリカでは二十数年前から始まっている。日本では七年ほど前から始まっている。

「犬と深く接していくと犬から学ぶ事がたくさんある。いつも犬に教えられる」とトレーナーは言います。

「介助犬と障害者が幸せに暮らすには、まさにこの「犬に学ぶ謙虚な姿勢」が何より大切である。物事を自ら考え、自分を本気で愛してくれる人のため、何かに行動する犬。人の心が読める犬。こうした犬を「Thinking Dog」と教えて頂いた。言われた事に従う犬は、Robot Dogと呼んでいます。」

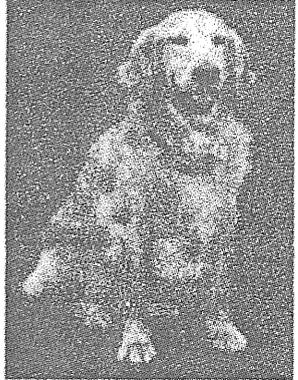
# アルフとの出会い

平成九年の夏、始めてアルフ（五歳のゴールデン）と出会った。保健所から引き取られた時は毛が全部抜け落ち、それは悲惨な状態だったという。当時のアルフを見た方が「よくここまで」と絶賛された。今はすばらしい主である白井トレーナーにより、今では愛情が注ぎ込まれ、健康な愛犬として活躍している。

アルフは、私が子犬の時から一緒に暮らしている。アルフは、私が子犬の時から一緒に暮らしている。アルフは、私が子犬の時から一緒に暮らしている。

「純血種と雑種」の「キングドッグ」という言葉は、犬の社会的差別をなくし、「人と犬の共存」を願う、犬の底辺から指導していきたく、白井トレーナーは力説する。

「写真上：グレープレッツスの一コマ。写真下：トレーナーを志願する研修生にアドバイス中の白井さん」



カメラの注文にポーズを決めて応えてくれたALF

# トレーナー養成と 躰教室開催の重要性

これは平成九年度、愛知県内の資料データベースから、犬に関する住民からの苦情、一万二千五百件。処分された犬、約九千匹。動物に関する相談件数、一万五千件・となつて、資料に載らない問題等ふくめると相当な数字になると思われる。

「犬がどう向かっていくか」「どう暮らしていくか」「どう飼うか」という事なか、人々の根本的な部分で、人間の心が遅れている事に気が付かねばならない。



「純血種と雑種」の「キングドッグ」という言葉は、犬の社会的差別をなくし、「人と犬の共存」を願う、犬の底辺から指導していきたく、白井トレーナーは力説する。

「写真上：グレープレッツスの一コマ。写真下：トレーナーを志願する研修生にアドバイス中の白井さん」

**愛犬**

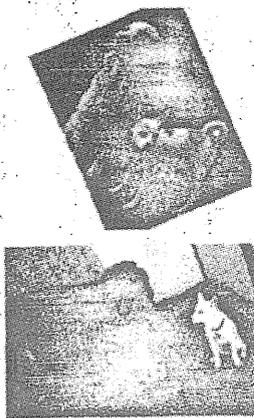
URL: <http://www.oka.urban.ne.jp/home/love/>

**ザ・名刺や** 地球にやさしい再生紙使用

URL: <http://www.wink.ne.jp/~web/isuzu/index.html>

### Thinking Dog

物事を自ら考え自分を本気で愛してくれる人のために何か行動する犬。人の心を読む犬。こうした犬を **Thinking Dog** と呼んでいます。言われた事のみに従う犬、教えられた事のみを行う犬は **Robot Dog** と呼んでいます。



大先輩の ALF と MAX の側で約1ヶ月半、様々な体験をさせて頂いた新弟子のアスカ!  
” 幸せ一杯”

### 「プロブレム・ドッグ」

愛犬を立派にする方法

心理学者のバレイリー・オファレル氏はこの著書(翻訳・武部正美氏。ペットライフ社発行)の中で、貴重な多くの体験を述べておられるが、外国の犬の調査で「ほとんどの飼い主は犬が好きで、家族の一員として見ているもの、その25%の家庭では、犬の生活を楽しくしているというよりもむしろ、犬の困った行動に苦勞しているというのです。私もエンジンバラに住んでいる飼主50人、人を無作為に選んで調査してみただけですが、50頭中、10頭は同じ結果が得られていました。10頭中、5頭は飼い主がかなり困った問題を抱えているので、述べています。

これは決して他人事ではなく日本においても同じではないでしょうか? 「人と犬との絆」を深めて行くことが大切だと痛感しています。



## ALF&MAX Dogs Party in PADDINGTON HOUSE

ペットと泊まれるペンションにて  
信州北志賀高原  
よませ温泉スキー場  
パデントンハウス  
白井トレーナー主催  
Dogs Partyに  
参加しました。  
平成十年十月  
二十四日、二十六日  
りんごの木が見事に並ぶ丘陵をタクシードペンションに向かう。「昨日までは雨で悲惨だったが今日は、珍しいほどいい天気です。運がいいですね」と運転手さん。眼下に長野の街、そして千曲川。夜景が大変きれいだ。全国にペンションは沢山の山あり、インターネットでも千カ所近い一覧が掲載されているが、犬と一緒に泊まれる所は数えるほどしかない。そんな中でここパデントンハウスのオーナー始めご家族は大の犬好き。白井さんの生徒さんやママ達が行われた。百名以上の方々が集い、豪華な食事や温泉につかりながら話はずむ。



フリーダイヤル 0120-26-5522



秋晴れのペンション前の大きな広場でMAX達も幸せいっぱい表情だ。夜のミーティングでは、研修生とじっくりと話し合ってもできた。それぞれ夢と不安を抱えながらもトレーナーへの意欲を秘めていた。かつて他の訓練所にい

そこでの苦い体験と白井トレーナーの元で掴んだ感動の体験も話してくれた。若い青年が一人また一人と研修を受けて、日本の犬社会に光りを与えてくれる事を祈ると共に、その使命感が湧いてきた貴重な一時でした。



十一月一日は「犬の日」、人とペットの共生に向け、望ましい法制度のあり方を探る「ペット法学会」が発足した事が新聞に記載されていた。ドイツでは人とペットと一緒にバスに乗り、スーパリーの入り口では犬が主人を待つという。日本では現在、千八百五十万匹、四割の世帯が何らかのペットと暮らしているとの事。(中日新聞「この人」参考)

犬と同伴  
可能な施設・店舗  
その他



愛犬と一緒に旅行に行く施設や店舗・交通機関などを探してみたい。今後は、会報やホームページ、その他広報関連で紹介させていただき、「人と犬との共存する社会」をめざしていきたいと思っております。FA X・電子メール等お待ち致します。

「もう一つのとびら」  
「神様は一つのとびらを閉めると、必ずもう一つのとびらを開けて下さる」  
アイランドに古くからある言葉だそう。Tさんは少年少女に英語を教えている私塾の先生。彼女は20幾年前、ある職業について外国に常任し、いきいきと働いていた。しかし突然の不幸が彼女を襲った。重いリュウマチがかり、全身動かなくなってしまうのだ。が常に美しく若々しい微笑を浮かべ、少年少女を教える、自立の生活を続けていた。しかし、梅雨時になると耐え難い激痛に襲われる事がある。そうだと聞いただけでも弱音を聞いた事がない。そして先日冒頭の「アイランドの言葉」を話してくれた。苦しみにより、そこから彼女が話しての力を開く事ができたのだらう。現代人は大切な「もう一つのとびら」を開けてくれるべき、わなくなってしまうのだらうか?」  
中日新聞「発言」欄の「辛口診断」より。

検索エンジン ホームページ登録代行 100件  
Web 総合企画 URL: http://www.wink.ne.jp/~web/

DOG RUN, DOG CARE SPACE  
**DOG PIAZZA**  
〒471-0847 豊田市千足町1丁目113番地  
フリーダイヤル 0120-28-1202 TEL 0565-31-1202 (代)



サービスドッグ・ジャパンは発足ももない難の段階です。皆様のご協力ご支援を頂いて巢立ちへと頑張っています。今回、念願の会報発行ができた事は大きな節目でした。これを機にさらに前進させて頂きたいと存じますので、どうぞよろしく願っています。

▼事務局 (とは言っても我が家の六畳一間ですが・・・)  
毎週火曜日 午前十一時～午後四時まで  
事務局の日として頂きます。  
お問い合わせ等ございましたらお寄せ下さい。スタッフ高須加奈

▼新会員 赤坂静江さん(大阪市)、藤井友美さん(東京都)、古畑久仁子さん(埼玉県)  
▼ボランティア 小林栄子さん(豊田市) システムセッション: プログラマー  
愛犬「ヒナ」のレッスンを受けています。お仕事の人脈から募金箱設置場所をお世話下さっています。

▼翻訳ボランティア 海外の介助犬情報に関して翻訳して下さいました。ホームページでは、日本語でアメリカの介助犬育成団体の内容を掲載致しております。

▼トレーナー志願者 安齋なつ代さん(神奈川県: 今度トレーナーの研修を受けられる予定です)

▼募金のご協力 古畑久仁子さん(埼玉県) ◆募金箱を設置して下さいます所 ◆会報を配布又は置いて下さる所 ◆印刷をして下さる所 ◆ホームページを二紹介(リンクや掲示板への登録など) ◆トレーナーをめざしたい方 ◆飼

い犬の躰を告したい方 ◆会報に広告掲載して下さいます企業・団体・店舗・その他募集致しております。募金のつもりでご協力頂ければ幸いです。ホームページでもご紹介させて頂きます。年間契約の場合は、単独でホームページを作成させて頂きます。

▼お問い合わせは下記 E-mail・Tel&Faxへ。

▼お問い合わせは下記 E-mail・Tel&Faxへ。

▼お問い合わせは下記 E-mail・Tel&Faxへ。

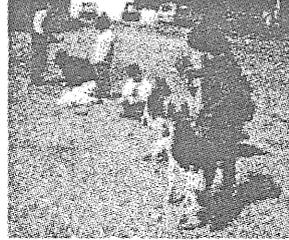
▼お問い合わせは下記 E-mail・Tel&Faxへ。

▼お問い合わせは下記 E-mail・Tel&Faxへ。

### 躰教室のご案内

愛知県では月に一度、「躰教室」を開催致しております。場所は豊田市が岡崎市です。プライベートレッスン(個人的に受けたい場合)とグループレッスン(二人以上で行う場合)の両面で開催致します。

▼お問い合わせは、サービスドッグ・ジャパンへどうぞ。  
飼い犬の問題で困っておられる方も是非ご相談下さい。  
神奈川よりトレーナーが参ります。



グループレッスン



プライベートレッスン

### 躰教室開催

十二月十二日(土) 12時～1時  
十二月十三日(日) 12時～1時  
一月二十二日(木) 12時～1時  
一月二十三日(金) 12時～1時

### 躰とは?

「しつけ」とは、人と人間の社会で共存できるようにする事だと思えます。犬自身が考え人の心を読み、状況を判断し理解した上で行動してくるようになります。犬は飼主の事や家族の微妙な心の変化まで敏感に感じ取る事ができるのです。人間の方がむしろ犬の心を考える事はしないので、押さえてあげて、我慢させない事です。犬の心は無視して、ただ形をいれる為に厳しくたたき込んで、犬はコマンドを覚える事では有りません。それでは頼りません。それは信じて、信頼関係を生み出す事で、ドッグにすぎません。

## 募金お願い

平成十年十月三十日  
愛知県動物保護管理センター  
に保護されていた子犬を引き取りました。(生後三ヶ月の雌)  
名前は **アスカ** です。

現在トレーナーのもとで障碍者と暮らすための「セラピー犬」の訓練を受けています。無償の愛を捧げてくれる尊い命を大切にしたいと思えます。この子がすばらしい活躍をするためのトレーニング費用を「アスカ寄金」としてお願いいたしております。あなたのほんの少しの愛をアスカに下さい!



### WINDS ASSOCIATION の活動内容

- ① ドッグレスキュー・フォースサブアレント(屋敷)種りシステムもっている
- ② セラピードッグの育成及びイベントとのコーディネート
- ③ ドッグトレーナー・ドッグシッターの養成講座等の企画
- ④ 犬から子ぶ心の豊かさの啓蒙

### サービスドッグ・ジャパンの概要

▼活動内容: 介助犬・セラピー犬・家庭犬の育成支援。トレーナーの養成。躰教室の開催。人と犬との共存。絆を大切にするための実践運動。

▼システム:  
▼トレーナーに介助犬・セラピー犬の訓練を依頼する。(個々に相談)  
▼家庭犬の訓練&躰教室を各地で開催し家族の一員としてのマナーを身につける。  
▼トレーナー希望者には研修を行う。

▼WINDS ASSOCIATION (Wind of Dogs support) 愛すべき犬達をサポートする新しい風)に依頼しこのシステムを実践。

▼介助犬・セラピー犬育成支援のため次の事を行う。  
▼会員&ボランティアの募集及び支援活動。  
▼募金箱の設置及び各種募金活動。  
▼会報、インターネット、メール、イベントその他広報活動。メンバーリスト。  
▼年会費 年間三千元(企業団体は一万円)

お問い合わせは下記 E-mail・Tel&Faxへ。

編集・発行 サービスドッグ・ジャパン

〒444-0842 愛知県岡崎市戸崎元町 13-7  
E-mail: hounoki@sun-inet.or.jp Tel: 0564-52-9126  
URL: http://www2s.biglobe.ne.jp/~kaijoken/



# 日本介助犬トレーニングセンター資料

(3 ページ)

# 京の男性 独学で訓練

## 介助犬 国産第2号 活躍へ



本岡さんの指示で立ち上がり、前足でエレベーターのボタンを押すマーク

手足などが不自由な人の日常生活をバックアップするパートナードッグ（介助犬）の国産第2号の猛訓練が、京都市内で行われている。替替えやドアの開閉など、障害者の手足となって身の回りの世話をする。米国では千匹以上が活躍しているが、日本ではあまり知られてなく、訓練にあたるペットショップ経営者は「介助犬の会をつくらせて普及を図りたい」。2号犬は、今月末の北海道での晴れのデビューを前に最後の調整を受けている。

## 障害者の手足に 今月末 北海道へ出発

盲導犬によく使われるラブラドルレトリバー種の「マーク」（雄、一歳三カ月）で、左京区高野清水町のペットショップ経営、本岡修司さん（同）が、同区の市身体障害者スポーツセン

ターで訓練中。パートナードッグを依頼したのは、北海道北見市に住む藤田喜美子さん（同）。藤田さんは二年前、事故で右半身不随となり車いす生活を送る。藤田さんの長女で京都府職員の前さん（同）が、母親のために昨年三月、十年にわたる警察犬訓練士の実績を持つ本岡さんにパートナードッグの育成を頼んだ。

本岡さんは、パートナードッグの訓練は初めて。依頼と同時に、名古屋の警察犬訓練所からマークをもらい受けた。さらにアメリカから文献やビデオを取り寄せ、独学による訓練法を編み出し昨年八月、訓練を始めた。

訓練の指示はすべて英語。本岡さんは常に車いすに乗って、同一作業を繰り返し覚えさせる訓練を続けた。厳しい訓練のため車いすを見ただけでマークが逃げ出すことも。

それから約十カ月。マークの介助も板につきはじめた。床に落ちた携帯電話やかばん、新聞などを運ぶのはもちろん、エレベーターのボタンを前足で押し、服を口で引っ張って替替えを手伝う。登り坂では車いすを引くなど、車いす

生活の上で不便なことはほとんど介助できるまでになった。藤田さんは発声が不自由なため、マークは笛の音で指示内容を判断する。本岡さんは「しかりつけてでも覚えさせる警察犬と違い、犬が何でも興味を持ち、自分から積極的に行いたがるようにするのが大変」と振り返る。また、ドアが重くて前足だけで開けられない場合は体を使って押しあげるなど、応用がきくように訓練するのが警察犬や盲導犬以上に難しかったという。

マークは二十六日に北海道に渡り、いよいよ藤田さん宅で介助を始める。「マークならきっと藤田さんのよい手足になる」と本岡さん。扇さんも「マークは母の心の支えになってくれるはず」という。「パートナードッグを育てる会」（東京都杉並区）によると、日本には現在、同会が育てた一匹が東京都西多摩郡にのみいるだけ。本岡さんは今後経営する店を拠点にパートナードッグの会をつくっていききたいという。